のがみ自慢かるた

2016年3月　野上小学校

　のがみ自慢かるたは自分たちのふるさとを見つめ直し、「すばらしさ、美しさ、温かさ」を再発見する取組です。
　五・七・五の十七文字にふるさと野上のよさを織り込み、私たちのふるさとを自慢する取組になっています。
　３年生の時からかるたをつくりはじめ、これまで４つの読み句をつくってきました。
　その句を思い出して見ると、野上小学校での自分の成長を実感できるものとなっています。そして、丹精こめて制作した絵札も記録に残してみました。
　５年、１０年とたった時、しみじみとふるさとの良さを実感してほしいという願いをこめこの四句を記録として残します。
　次回の「のがみ自慢かるた大会」に、みなさんが参加してくれるのを待っています。

まきをわる
音が響くよ
尾本原
（６年生）

うれしいな
尾本を守る
くろう様
（５年生）

健康に
いいよ尾本の
のぼり坂
（４年生）

しいたけが
いっぱいできる
尾本地区
（３年生）

第六九回卒業生

〇〇 〇〇さん